

振替口座
事務局用 秋田 1131

下記の振替口座が新設されました
のでご利用下さい。

会計用 秋田 2533

～答申の主旨をうけて～ 順次実施に移す

柳瀬環境衛生課長語

柳瀬課長は、答申の各項目を沿いながらその基本的姿勢を説明したが、大要は次のとおりである。

つては、福利厚生の面においても一般企業には健康保険、年金などの適用があるのに対し、環営業ではこの面の措置も遅れている。また、若年労働力の不足からくる求人難、人口の増加を上まわるサービス業の増加による操業

問 経営標準値では、料金まで出すか、

答 こういう規模の場合はいくらというように出すことになるだろうが、経営標準値はこういう経営でやれば合理的になると、というメルクマール（目印）を示す

決められると現在ある適正化規準がたな上げされ、経営標準値があてはめられるという印象を受けるのだが。

が経営標準値の場合、高くなることも考えられる。例えば、賃金の場合、一般産業の水準を考えて、これをあてはめていくと、この面は高くなつていくかもしない。

ことは、インターーン制をたくさうという意味なのか。

外 は ま は ん

A detailed black and white line drawing of a sunflower head. The head is densely packed with numerous small, round seeds arranged in a circular pattern. Below the head, several long, narrow, serrated leaves extend downwards.

理美容実地習練も検討

間 経営の近代化 の(2)の教育水準

十一

The image shows a horizontal calligraphic inscription in Chinese characters: '報實理政' (Báo shí lǐ zhèng), which translates to 'Report facts, govern with justice'. To the right of the text is a pair of open metal scissors.

青森県理容業環境衛生同業組合
青森市沖館小浜173
(TEL ⑥ 0526)
編集事務局
青森相互印刷株式会社
(TEL ⑤ 2952)

○………… 嘉年十二月十七日、厚生省の中央環境衛生適正化審議会が「環境衛生関係…………
○………… 環業の近代化及び合理化の方策に関する第一次答申」を厚生大臣あてに提出…………
○………… したことは衆知の通りであるが、全國環衛同業組合中央会では、十二月二十一日…………
○………… 三日午後二時より、日本勧業銀行五階会議室において、厚生省柳瀬環境衛生…………
○………… 課長を招いてその答申の説明会を開いた。
○………… 柳瀬課長はその説明に際して、「なぜ環業だけに金融措置をする必要がある…………
○………… あるのか、なぜ環業はあんなに騒いでいるのか、という外側からの批判がある…………
○………… るが、それに対する解答がまさにこの答申であり、今までばく然と、苦しい…………
○………… と言ってきた環業の現状と問題点を、日本経済の動向の上から分析した…………
○………… ものである」と語り、環業の近代化、合理化と、國の金融措置の必要性と…………
○………… の関係を強調した。

適正化審議会答申説明会

特に環営業は国民生活に非常に密着していることから、料金の安定ということをぬきにすることはできない。料金問題を考える際に一般的に賃金が上昇する状況にあつては、料金の上昇は避けがたい。という認識にまず立たなければならない。その上で、その上昇が、国民大衆の家計においては必ず影響を考慮して、この上昇を抑制

環 営 業 の 特 殊 性

四

れねばならない。その理由は他の産業、とくに生産企業の場合には、生産手段の合理化—機械の導入等によつて生産性の向上を図り、大量生産、販路の拡張等の方法で商品の価格を下げるとか、現状維持といふことが可能であるがサ一

の決め手にならず、あくまで諸施策の総合効果によつては、じめて可能になるのである。また、その他料金安定の方策としては、価格競争の積極的導入が必要であり、各企業が創意工夫をこらして競争をすることを通じて進歩するのである。

重するという観点からの配慮も当然必要とされてくる。

でもこれを受けてできるもの
からやつていきたい」と語つ
た。説明会は午後四時十五分
終了。

だけであとは各店舗が自分の条件を考えてやる。これは、最低標準値ではなく、近代化、合理化された標準値という意味なのでそれと自分のところを比べてみて自分の店の経営を調節してゆく。

価をはじき出してそれ以下で競争してはいけないという考え方であるが、經營標準値は、合理的な経営をいた場合、何人ぐらいの規模で、どのくらいの設備をして、給与をいくら渡すと料金がいくらになる、ということをひとつのもとにして出すということなので、適正化基準の場合は最低の

現状ではつぶれる所が出てくる。ある意味で、この答申は、零細企業の切り捨て策のようだが。

に出ですぐ役に立つわけではなく、制度があつてはいいので、制度があつても大した差はない。インターネットを廃止した場合は、養成施設の実習程度のものにして、養成施設の年限を二年にするというようなことも問題になつてくると思う。

また、そのためには、店舗の中に、技術や衛生措置のリーダーとなる人、管理能

いる。資格者は過剰気味ではあるが、しかし足りない所もあるので、全部ストップすることはないで、地域の需給の状態をみあわせて彈力的に養成を図つていく」

